

令和8年4月23日

避難所用ベビーベッド8台の寄贈について

令和8年4月22日、伊丹市は株式会社四国銀行より、避難所用折畳み式ベビーベッド8台（「ココネルエア－AB」）の寄贈を受けました。

本寄贈は、SDGs 私募債「地域応援債」を活用して、私募債発行企業である株式会社N・TEC（所在地：西宮市山口町名来2-23-7 代表取締役：藤原美博）が伊丹市への寄贈を指定頂いたことから、能登半島地震でも課題となった乳幼児と避難される方が安心して避難できる環境整備を目的に実現いたしました。

伊丹市では今回初めて乳幼児用防災ベッドを備蓄できることとなりました。今後は防災センターで備蓄し、防災訓練等での啓発や災害発生時に活用してまいります。

寄贈頂きましたベビーベッドは4月23日、市役所ロビーにて市民の皆様に向けて披露させていただきました。また、引き続き防災センターで展示を行う予定です。

※SDGs 私募債「地域応援債」とは、私募債発行企業がSDGs 達成に資する地方公共団体や医療機関等を寄贈先として指定し、銀行が企業から受け取る手数料の一部で、防災用品・医療用品等の物品を寄贈する仕組みとなっております。

寄贈物品 避難所用折畳み式ベビーベッド「ココネルエア－AB」8台



4/23 伊丹市役所 1階ロビーでの展示の様子

＜問い合わせ先＞伊丹市役所 総務部 危機管理室
TEL 072-784-8166 FAX 072-784-8172
担当：井手口